

▶数字や色を声に出しながらジャンプ



2/3
(月)

岸本中学校 合同部活動支援事業

岸本中学校の生徒を対象に2月3日(月)、合同部活動が実施されました。この活動は、障害予防や運動能力の向上、トレーニング手法の実践や教員の負担軽減を目的に行われ、サッカー部やバレー部など約35名の生徒が参加しました。この活動では、伯耆町地域活性化企業人の清水さんを講師に招き、ストレッチや筋力トレーニングの指導が行われました。生徒たちはリングを踏まないようにダッシュするなど、運動能力を向上させる実践的なトレーニングに取り組みました。

▶画面に集中して太鼓を叩く参加者



2/1
(土)

eスポーツ体験交流会

二部公民館にて2月1日(土)、地域住民の交流の場としてeスポーツ体験交流大会が行われました。当日は約30人の住民が集まり、太鼓の達人やパズルゲームを楽しみました。参加者は「子どもたちと一緒にできるのがとても楽しい」「体を動かしたり、脳トレになったりするのでこれからも続けてほしい」と嬉しそうに話し、大人から子どもまで幅広い世代の人が交流を深めました。

▶ステージ上で川柳を発表する入賞者



▶いなっち先生による講演会



1/25
(土)

青少年育成伯耆町民大会

鬼の館にて1月25日(土)、青少年育成伯耆町民大会が開催され、講演会や「家庭の日」川柳の表彰式が行われました。この大会は、子どもたちの健全育成に向けて学校・家庭・地域の取り組みを充実させることを目的に行われ、町内の子どもたちや保護者、教育関係者が参加しました。今回講師に招かれたのは、元教師で現在はアンガーマネジメントや叱り方、伝え方などを中心に講演や研修を行っているコミュニケーションの達人いなっち先生(稲田尚久さん)。いなっち先生の「やりすぎない子育てのススメ〜ちょっとしたいい加減な関わり方のヒント〜」の講演会では、教師経験を活かした体験談に会場からは笑い声が広がり、リラックスした和やかな雰囲気の流れました。「家庭の日」川柳の入賞者表彰式では、小学生の部から一般の部があり、入賞者はステージの上で自分の考えた川柳を発表。家族との温かなエピソードや日常の小さな幸せをそれぞれ表現しました。 ※入賞した川柳は8ページに掲載しています。